

中小企業大学校広島校における企業及び中小企業支援担当者向け研修に係る業務
並びに施設の運営等業務 民間競争入札の落札者の決定について

独立行政法人中小企業基盤整備機構（以下「機構」という。）は、競争の導入による公共サービスの改革に関する法律（平成 18 年法律第 51 号）に基づき、中小企業大学校広島校における企業及び中小企業支援担当者向け研修に係る業務並びに施設の運営等業務民間競争入札を実施し、次のとおり落札者を決定しました。

1. 落札者の名称： 広島あゆみらい共同事業体
※構成事業者： 麻生教育サービス株式会社
広島県ビルメンテナンス協同組合
株式会社現代フードサービス
2. 落札金額： 360,291,600 円（税抜き）
※落札金額は、研修業務委託費及び施設管理運営業務委託費の 3 事業年度分の総価。
3. 落札者の総合評価点： 119.8 点
※総合評価点（300 点満点）＝質（企画内容）に関する評価点（200 点満点）＋価格点（100 点満点）
総合評価点については、小数点以下第 2 位を四捨五入したもの。
4. 落札者決定の経緯及び理由
「中小企業大学校における企業及び中小企業支援担当者向け研修に係る業務並びに施設の運営等業務 民間競争入札実施要項（以下「実施要項」という。）」に基づき、入札参加者（2 者）から提出された企画書について審査した結果、必須審査項目を満たしていたことから、質（企画内容）に関する評価点を付与した。
また、入札価格については、平成 26 年 1 月 27 日に開札したところ、2 者とも予定価格の制限の範囲内であったため、質（企画内容）に関する評価点と価格点を加算して得た値が最も高かった 1 者が落札者となった。
5. 落札者における当該公共サービスの実施体制及び実施方法の概要
 - (1) 実施体制
統括責任者以下、研修業務と施設管理運営業務における清掃、設備管理、保安警備等の各業務にそれぞれ担当者を配置し、合計 40 名（非常勤を含む）で業務を実施する。
 - (2) 実施方法
実施要項及び入札仕様書等に基づいて実施することとなるが、次のような実施方法を企画している。
研修業務に関しては、すべての業務について、研修運営業務マニュアルを作成し、業務の標準化を図るとともに、業務の質を向上させるため従事者に対し研修会等を実施する。また、受講者アンケート等に基づき、反省会を実施し、研修運営面での改善点を抽出、次回への業務に反映させる。
施設管理運営業務では、「年間作業計画」「月別作業計画」を策定し、「業務日報」で確認し、品質の安定向上に努めるとともに、不動産資源の統合管理ソフトを導入し、施設維持管理及び運営の一元管理を行う。また、食堂及び喫茶の運営業務については、巡回指導員の調理指導による業務の標準化を図る。

以上